



平成 26 年 春の合同慰霊祭をとり行いました

3 月 21 日～23 日

好天に恵まれた 3 日間、
多くの御家族が来園されました。
皆様の願いが可愛い子たちに届きます
ように、供養を務めさせて頂きました。



http://dgm.blog.ocn.ne.jp/blog/2014/03/1_ofb0.html

ぶーちゃんのお人形

私事ですが一昨年の暮れに当霊園で飼い始めた猫の
「ぶーちゃん」が 2 月、大雪の除雪の山がまだ残る日に亡くなりました。
推定年齢 5 歳で霊園で暮らす以前はノラ猫として人慣れし地域の人々から
お弁当の残り等を恵んでもらう生活をしてた様でした。
家猫として成長をしなかった為、トイレという物が何なのか最後まで
分からずじまいでしたので、
屋内での生活を断念、園内の片隅に犬小屋を設置し住居とさせました。
亡くなるまでの 1 年間、天気の良い日はほぼ毎日構内で来園された方々に
愛想を振り挨拶をしておりました。
可愛がっていただいた皆様に飼い主として厚く御礼を申し上げます。
少しの寂しさから「ぶーちゃん」のお人形を、いつも居た休憩所に置いてみました。
見かけましたらオデコをナデナデしてあげてください。何か良い事が起きるかもしれません。



車中の励まし

冬の終わり、もうすぐ春の 3 月の柔らかい日差しの中、
市内に於きまして猫さんのお迎えをいたしました。
国道沿いに住まわれてるお宅に到着すると、
両隣の奥様方に出迎えていただきました。
「トシちゃん！お迎え来たわよー」と仲良しの声音に宅の奥様が奥の居間から顔を出し、
手招きをします。
お邪魔した居間のソファの上に愛用してたベッドに猫さんは横たわっておりました。
猫さんは去年の暮れから体調を崩し病院へは奥様に連れられてタクシーで通う事になりました。
週 2 回以上は利用したタクシーですが、猫さんと奥様は顔馴染みになった運転手さんから毎回励ましの
言葉を掛けてもらっていたそうです。
決して若くなく、先の短い猫だと分かっているにも優しい言葉はとても嬉しいものだ
と奥様はおっしゃいました。

